



埼玉県

エスディーゼーズ ちいき かつどう
SDGsと地域活動がわかる！

SDGsBOOK

きょうじょ き しゃ だん かつどう しょうかい
～共助SDGsコバトン記者団活動紹介～

2020-2021



エスディーゼース
SDGsとは？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



みなさんは「SDGs」という言葉を耳にしたことはありますか？
SDGs は、2015年に国連の「持続可能な開発サミット」で定められた、2030年に向けて持続可能でより良い世界を目指す17の目標です。

正式には「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」といいます。「誰一人取り残さない」をコンセプトに、みんなが住み続けられる社会を目指しています。

埼玉県では、あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる「日本一暮らしやすい埼玉県」実現のため、「ワンチームで埼玉版SDGsを推進する」という目的のもと、企業や多種団体とともに様々な取組を行う予定です。また、埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度を立ち上げ、一定の要件を満たす宣言企業の取組を県ホームページ等で発信し支援する取組も行い始めています。

このように埼玉県ではSDGsの取組を本格的に始めており、自治体・企業・学校・NPOでもどんどん広がっているSDGsの取組を知り、よりよい世界をつくるため、さまざまな機関がお互いに協力をし、よりよい街づくりに努めています。

みなさんも身の回りのことを考えてみましょう。



これからも地球に住み続けられるように、

みんなで協力していきましょうという取組

SDGsへの取組



埼玉県マスコット「さいたまっち」

げんざい とりくみ
現在のSDGs取組スピードだと、
かんきょう げんかいは
環境に限界がきてしまいます…

ほんとう たっせい
SDGs本当に達成できるの???



だから

きょうりょく とく
みんなで協力して取り組むもの！

みんながすぐにでもやれることはたくさんある！

ひとりひとりの小さな行動が世界を変える大きな力に。

マイ○○運動

せいかつ

私たちが生活をしていて出てしまう

ごみ。そのごみが時には生物の生態

系を崩してしまいます。そうならない

ように、私たちは、なるべくごみを出

さないようにマイボトルやマイ箸、マイ

○○運動に心がけましょう。



「レジ袋ゼロ」運動

せいかい
世界では、リサイクルされない
レジ袋が海の生物に危害を加え
ていることを知った10歳と12歳
の姉妹によって、「大人たちが動
かないなら、自分たちが動こう
う！」と「バイバイ、レジ袋」
活動がされています。皆さんも
身近な事でレジ袋をもらわない
ことからはじめてみませんか。



レジ袋
いりません



日本のSDGsって？

全世界でのSDGs達成度ランキング日本は何位？



埼玉県マスコット「コバトン」

1位：スウェーデン (84.7)	11位：ベルギー (80.0)
2位：デンマーク (84.6)	12位：スロベニア (79.8)
3位：フィンランド (83.8)	13位：イギリス (79.8)
4位：フランス (81.1)	14位：アイルランド (79.4)
5位：ドイツ (80.8)	15位：スイス (79.4)
6位：ノルウェー (80.8)	16位：ニュージーランド (79.2)
7位：オーストリア (80.7)	17位：日本 (79.2)
8位：チェコ (80.6)	18位：ベラルーシ (78.8)
9位：オランダ (80.4)	19位：クロアチア (78.4)
10位：エストニア (80.1)	20位：韓国 (78.3)

日本が達成しているSDGs目標はいくつ？

日本は **3つ** SDGsを達成

目標4 (質の高い教育をみんなに)

目標9 (産業と技術革新の基盤をつくろう)

目標16 (平和と公正をすべての人に)



埼玉県マスコット「さいたまっち」

達成できていない目標は何だろう？



達成に近づいている (SDG achieved) : **3つ**

課題が残っている (Challenges remain) : **5つ**

重要な課題が残っている (Significant challenges remain) : **4つ**

大きな課題が残っている (Major challenges remain) : **5つ**

みんなで取り組む共助SDGs

共助ってなに？

"共助"とは、文字どおり、共に助け合うということ。よく、「自助」「共助」「公助」といわれます。



なぜ今"共助"なの？

我が国は世界にも類を見ないスピードで高齢化が進行しています。地域とのつながりが薄い高齢者が増加し、地域における人間関係の希薄化や地域コミュニティの弱体化が心配されています。地域社会が健全に維持・発展していくためには、県民、NPO、事業者など地域社会を構成する様々な主体が力を合わせて、地域の課題を解決する共助の取組が求められています。



だれとり誰が取り組むの？

SDGsは、地域課題の解決に取り組まれているNPO等の活動団体のみならず、企業や行政、教育機関など、多様な主体が役割をもってつながり、それぞれが持つ強みや資源の活用を図りながら、持続可能な社会を実現していくことが重要です。



17 パートナシップで目標を達成しよう



パートナーシップを持って協働し、豊かな共助社会を築きましょう。



埼玉県SDGsパートナー
第2期登録申請受付中
(令和3年2月28日まで)

【対象】
県内に事業所等を有し、事業活動を行う企業・団体等

【登録要件】
①環境・社会・経済の三側面を取組、目標を設定
②SDGs達成に向け実施する基本的な取組内容を記載

【登録期間】
3年(更新可能)

【登録のメリット】
・登録証の付与
・登録者のSDGsの取組などを県ホームページなどで広く発信

※ 詳細内容、登録申請については、右よコードまたは下記URLから県ホームページを御覧ください。
<https://www.pref.saitama.lg.jp/04/02/sdgs/saitama-sdgs.html>

担当:埼玉県企画財政部 社会推進課 SDGs推進担当
電話:048-830-2133
e-mail: a2110-dk@pref.saitama.lg.jp

申請から登録まで
1週間

NPOってなんだろう？

NPO = Non Profit Organization

NPOは、**営利を目的としない、社会貢献活動をおこなう組織**のことをいいます。
非営利といっても**利益をあげることはできません**。ただし、**利益は分配せず多くの人のための事業**に使われていきます！

NPOの分類

ボランティア団体
市民活動団体

NPO法人

ボランティア団体
市民活動団体

自発的な、善意で活動する任意団体

(NPO団体と呼ばれることもあります)

NPO法人

社会の課題を解決するため組織を法人化して社会貢献活動を行う団体

実際、NPOとどのように関わればいいのでしょうか？



NPO法人(特定非営利活動法人)の活動分野とは

1. 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
2. 社会教育の推進を図る活動
3. まちづくりの推進を図る活動
4. 観光の振興を図る活動
5. 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動
6. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
7. 環境の保全を図る活動
8. 災害救援活動
9. 地域安全活動
10. 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
11. 国際協力の活動
12. 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
13. 子どもの健全育成を図る活動
14. 情報化社会の発展を図る活動
15. 科学技術の振興を図る活動
16. 経済活動の活性化を図る活動
17. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
18. 消費者の保護を図る活動
19. 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動
20. 前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動

※特定非営利活動促進法(NPO法) 第2条別表

任意のNPOの活動分野に制限はありませんが、NPO法人はNPO法で活動分野が決められています。

NPOに寄附をしよう

自分の興味や関心がある活動・共感できる活動をしている団体に寄附してみよう。

寄附金はNPOによって災害救助支援や地域安全活動など、さまざまなことを目的に利用されています。



NPOのボランティアに参加しよう

多くのNPOは様々なボランティアの参加によって支えられています。興味のある活動や社会問題に関わるボランティアに参加してみよう。



SDGs×共助 あなたの気になるが、地域を変える

SDGsが目指すものは「誰も取り残さない」ことであり、それは「誰もが担い手になること」でもあります。1人1人が気になること、気づいたことを果たしていく社会をつくる「1つの指標」としてSDGsを活用してみましよう！

市民活動・NPO活動×SDGs (具体的な取り組み)

毎年、NPO法人の売上の10%
を災害支援に寄附をする



環境を心掛けて、イベントは
リユースカップを利用する



SDGsの推進に理解のある企業や
商店街と連携・協力して、地域活動を
推進し、まちの活性化につなげる

市民活動・NPO運営×SDGs (具体的な取り組み)

育児休暇・介護休暇を
率先して推進する



個々の生活環境におうじて
リモートワーク、有給休暇、雇用
の形態など、柔軟に対応する



節水やペーパーレスなどに心掛け、
コスト20%の削減



SDGsは日本における行政や企業、市民活動などが、それぞれの枠を超えた共通の目標です。

みんなで1つの目標に向かっていくことは、市民活動やNPO活動にも多くの人の共感がよせられ、協働や共助の機会につながります。

共助SDGsコバトン記者団の活動紹介

コバトン記者団とは？

共助SDGsコバトン記者団はSDGsのゴールの17番「パートナーシップで目標を達成しよう」という視点でNPOと企業が協働している事例を取材するため結成されました。

小学生から大学生までの20名で編成された共助SDGsコバトン記者団の団員は、取材活動の前に学習会に参加し、講演やワークショップを通じてSDGsに関する学びを深めました。



記者団員の募集

SDGs教材配布

出前授業

埼玉県内の小学生・中学生・高校生・学生の皆様へ！
共助SDGs コバトン記者団員 募集

一人ひとりの小さな行動が世界を変える大きな力に、あなたの参加を待っています！

定員 20名
参加無料

活動内容

- 埼玉県内のSDGs活動を行っている企業や団体の取材を行います。
- SDGsについての学習会を行います。
- 活動の成果を世界に発信します！

募集要項

対象 小学生・中学生・高校生（埼玉県内に在住の18歳以下の方）
性別 男、女（性別不問）
募集 SDGs学習会：11/10(日) 10:00-12:00
取材（出張費）：埼玉県内（埼玉県内を複数回）～1/29
取材（出張費）：埼玉県外（埼玉県外を複数回）～2/26
活動料 10,020円（税込）

SDGsについて

持続可能な開発目標（SDGs）とは、2016年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」の総称です。2016年9月の国連サミットで採択された持続可能な開発目標の17項目と169のターゲットを2030年までに達成可能な2030年までに達成可能な目標です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※今回の取り組みは新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮して実施いたしました。

共助SDGsコバトン記者団の活動紹介



SDGs勉強会

共助SDGsコバトン記者団にてSDGs学習会を行いました！
 SDGsを基礎から勉強し、関西学院大学「SDGsかるた」を行いました！かるたは楽しくSDGsを学ぶことができかわいい絵柄のかるたはみんなにとっても人気でした！今、世界や日本では何が起きているのかな？身の回りでは？自分達に何ができるかな？みんな真剣に考えました。かるたのあとは身近にできるSDGsについてグループワーク！たくさん意見や考えを集めて、みんなで整理してそれを発表するか決めました。一人一人、一番気になること、取り組みそうなことを発表しました。



参加して思ったこと

- 参加されるまでSDGsについて、知っていましたか？
はい 90% いいえ 10%
- 今回の学習会に参加して、どうでしたか？
良い経験になったと思います。現在の社会的情勢もわかって他学校や他学年との交流はほとんど無かったので、情報交換やコミュニケーションがとれたと言う意味ではとても有意義な時間が過ごせました。詳しい内容はあまり知らなかったのですが、家に帰ってから自主学習としてSDGsについて自分なりに調べてみたりもしました。また、自らボランティア活動に参加することで、それが地域貢献にもなるという点にも良さを感じました。
- NPO活動についてどう思いましたか？
NPOについては初めて知りましたが、SDGsを達成するために県内でも沢山の企業やNPO団体が協力していることに驚き、少しでも力になりたいと思いました。



食品ロスに着目し、給食で余る残菜を見て、クラスに適した量を見直したい



車をより公共交通機関（電車・バス）を利用する



共助SDGsコバトン記者団の活動紹介



ぼうさいくんれん

かつどう

NPO防災訓練とボランティア活動



災害救援活動などを行う特定非営利活動法人NPO
 埼玉ネットが主催する「防災訓練」に、損害保険ジャパン
 株式会社とネットヨタ東埼玉株式会社の社員の皆さん
 がボランティアとして参加しました。

共助SDGsコバトン記者団は、防災訓練当日の受付の
 準備から炊き出しまでボランティアとして参加、ボランティ
 アの後はNPOや企業に取材し、それぞれ疑問に思った
 ことを取材しました。ボランティア活動とNPOや企業など
 のSDGsの実践者への取材を通じて、SDGsのパート
 ナーシップの志を持って取り組むことの大切さや、その重
 要性を感じられた活動になりました。



★NPO埼玉ネット★



特定非営利活動法人NPO埼玉ネットは地域の皆様にご参加いただく「防災訓練」を主催しました。
 防災訓練では電気自動車に炊飯器をつないで「おいしく食べるアルファ米調理講習」を実施し、できあがった五目御飯及びパンの配布を行いました。参加いただいた地域の皆様に災害備蓄品としてアルファ米の無料配布を実施しました。

共助SDGsコバトン記者団取材

防災訓練に参加して、自治体や地域のつながりを活用して防災や減災の取り組みを広げることが大切だと感じました。NPO埼玉ネットさんと地域のかたを中心に企業の寄附金や物資支援をし、みんなで助け合っていくことがSDGsの達成には必要だと思いました。NPOや企業の取り組みを聞いて市民にも協力できることはたくさんあると気づきました。アルファ米は普通のお米みたいに美味しく驚きました！皆さんも災害に備えて備蓄してみてください。
 小学生 Sさん



そんがい ほけん

かぶしき がいしゃ

★損害保険ジャパン株式会社★

損害保険ジャパン(株)は防災活動の支援に取り組んでおり、埼玉県NPO基金の「防災分野」に寄附をしています。寄附金は埼玉県の地域防災力向上のために活用され物資支援や災害時に対応できるように備えています。

今回の防災訓練は、その寄附金を原資とした助成事業の一環として開催されました。



共助SDGsコバトン記者団取材

地域での活動への物資支援や災害時はすぐに動けるような活動を普段から行っていることを知りました。日頃から備えること、そして普段から地域のかたと助け合っていくことが大切です。企業の寄附金が地域の役に立っていることを取材して感じることができました。

私自身も知り合いや近所の方に企業の活動を広めて地域に貢献していこうと思います。 中学生 Hさん

ひがし さいたま かぶしき がいしゃ

★ネットヨタ東埼玉株式会社★

ネットヨタ東埼玉(株)は自社のPHV自動車を貸し出しました。防災訓練の中で、PHV自動車の電気を利用して災害用のアルファ米を炊きました。

今回の防災訓練など地域とのコミュニケーションを大切に、普段から地域貢献活動に取り組んでいます。



共助SDGsコバトン記者団取材

災害時に車の電気を使ってお米を炊くことができるということを知り驚きました。ハイブリッド車は常に給電のための電気が積んであり災害時はスマホ充電や電子レンジなどの様々な電化製品にも役立つことがわかりました！

電気とガソリンを交互に使用しているので長く走れるため災害時には必要な車だと思いました。 中学生Yさん

共助SDGsコバトン記者団の活動紹介



カヌーで綾瀬川の清掃活動



草加市を流れる綾瀬川で、カヌーに乗って川をきれいにしている特定非営利活動法人草加市カヌー協会草加パドラーズの皆さんを取材しました。6年前、汚れた綾瀬川の清掃活動を二人で始められた団体は、今では会員も100名までに増え、毎週水、土、日曜日に清掃活動を続けています。

取材活動では、10名の小学生から高校生の記者団が集合し、20名以上のパドラーズの皆さんの指導や見守りをいただきながら、みっちり1時間の操作訓練を受けました。

初めてのカヌーの操作でしたがすぐに皆さん一人で乗船！探検と称し、水門下のトンネルをくぐり、綾瀬川の史跡や歴史について学びました。

上流の乗船場に戻る時には、全員が多くのゴミを回収しました。上陸後は指導員の方々に綾瀬川の清掃活動や団体の活動について取材をし、カヌーに乗って清掃するという実体験を通して、地域の川を守る活動の意義に触れた取材活動になりました。

共助SDGsコバトン記者団取材

川の清掃や町の掃除をすることで持続可能なきれいな川が生まれることがわかりました。この活動を広げて続けることがSDGsにつながることで、また一緒に取り組む仲間や活動に楽しさを見いだすことで継続して取り組めると思います。カヌーの清掃活動を世界や日本全国で教えたり、広めたりすることができればこの川もきれいにすることができるので自分でも活動を広めたいと思います。学校でもこういう活動に挑戦したい！

中学生 Aさん



ほうじん そつか し きょうかい
★NPO法人草加市カヌー協会★



今回、特定非営利活動法人草加市カヌー協会草加パドラーズにて共助SDGs コバトン記者団の皆さんと綾瀬川の清掃活動を行いました。普段は週に3回、メンバーが集まりカヌーでの清掃活動を行っています。これまでの活動で、累計4000袋以上のゴミを回収しました。

ゴミは6割がプラスチック系、残りは空き缶・ビン、紙、木材などで、大半を燃えるゴミが占めています。以前は、ゴミに付着したヘドロのせいで川がドブ臭かったのですが、今ではにおいが漂うこともなくなりました。



きょうじょ きしゃだん しゅざい
共助SDGsコバトン記者団取材

自分で気が付いた課題に対して解決しようとする意志に感動しました。私も色々な課題に対して自分から取り組んでいこうと思います。 中学生 Iさん

ゴミを捨てる人は「ちょっとくらいいいだろう」と思って捨てているのではないのでしょうか。中でもブラウン管テレビやタイヤの大きいゴミもあり驚き、カヌーで拾うことができないゴミもたくさんありました。ゴミを正しく捨てることが大切！ 小学生 Oさん

こやま ほんけ しゅぞう
★小山本家酒造★



今回の清掃活動は、株式会社小山本家酒造の埼玉県NPO基金への寄附金を原資とした助成事業の一環として開催されました。株式会社小山本家酒造は、みどりと川の再生活動の支援に取り組んでいます。

埼玉県内限定の日本酒「金紋世界鷹」の売上げ1本につき10円、その他製品の県内売上げ1.8lにつき2円を埼玉県NPO基金へ寄附し、お酒造りの「命」ともいえる「水」を守るため、地域で活動するNPOを応援しています。





1. 貧困をなくそう
 地球上のあらゆる形の貧困をなくそう



2. 飢餓をゼロに
 飢えをなくし、だれもが栄養のある食糧を十分に手に入れられるよう、地球の環境を守り続けながら農業を進めよう



3. すべての人に健康と福祉を
 だれもが健康で幸せな生活を送れるようにしよう



4. 質の高い教育をみんなに
 だれもが平等に質の高い教育を受けられるようにしよう



5. ジェンダー平等を実現しよう
 男女平等を実現し、すべての女性と女の子の能力を伸ばし可能性を広げよう



6. 安全な水とトイレを世界中に
 だれもが安全な水とトイレを利用できるようにし、自分たちでずっと管理していけるようにしよう



7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
 すべての人が、安くて安全で現代的なエネルギーをずっと利用できるようにしよう



8. 働きがいも経済成長も
 みんなの生活を良くする安定した経済成長を進め、だれもが人間らしく生産的な仕事ができる社会を作ろう



9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
 災害に強いインフラを整え、新しい技術を開発し、みんなに役立つ安定した産業化を進めよう



10. 人や国の不平等をなくそう
 世界中から不平等を減らそう



11. 住み続けられるまちづくりを
 だれもがずっと安全に暮らせて、災害にも強いまちをつくらう



12. つくる責任つかう責任
 生産者も消費者も、地球の環境と人々の健康を守れるよう、責任ある行動をとろう



13. 気候変動に具体的な対策を
 気候変動から地球を守るために、今すぐ行動を起こそう



14. 海の豊かさを守ろう
 海の資源を守り、大切に使う



15. 陸の豊かさを守ろう
 陸の豊かさを守り、砂漠化を防いで、多様な生物が生きられるように大切に使う



16. 平和と公正をすべての人に
 平和でだれもが受け入れられ、すべての人が法や制度で守られる社会をつくらう



17. パートナリシップで目標を達成しよう
 世界のすべての人がみんなで協力しあい、これらの目標を達成しよう



き もくひょう
いちばん気になった目標はなんですか？



き みちか もんだい かんが
どうして気になったのでしょうか？身近な問題を考えてみよう。

「こんなまちだったらいいのに」と思おもうままちちを想そうぞう像してみよう！



自分じぶんたちにできることはなんだろう？



実現じっげんするためにどうしたらいいでしょうか？

(ままわりの人・協きょうりょく力者・グぐループや団だん体など一いっ緒にできることはないかな？)



あなたの寄附で たくさんの笑顔を！

★コバトン古本募金★

コバトン古本募金とは？

読み終えた本・DVD等を御提供いただきその査定換金額を、「埼玉県NPO基金」に寄附する取組です。

埼玉県NPO基金は教育や福祉、まちづくりなど地域課題の解決に取り組むNPOの活動を支援しています。申込受付から書籍等の査定・報告、および送金は「古本募金きしゃぼん」（運営：嵯峨野株式会社）が担当します。

また、古本募金1回のご参加につき、きしゃぼんからも100円が寄附されます。



写真はNPOの活動の一部です

不要になった書籍や
CD、DVD、ゲーム
を寄附しよう！

★埼玉県NPO基金★

地域社会の担い手として、様々な分野で活躍するNPO。

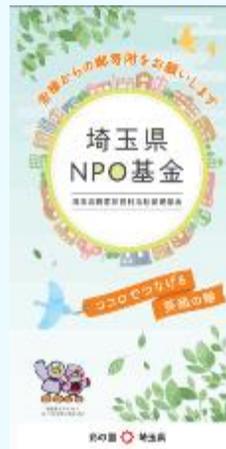
しかし、NPOの多くは活動資金の調達に苦戦しています。資金面からNPOを支援する埼玉県NPO基金にご協力をお願いします。

NPO基金とは？

「埼玉県NPO基金」は社会全体でNPOの活動を支援するためのものです。

異次元の高齢化により、地域の担い手が減少する中でまちづくりや子供の健全育成、環境保全など様々な分野で課題解決に取り組むNPO活動はますます重要になっています。

どうか、趣旨に御賛同いただき、NPO基金にご協力をいただきませうお願いいたします。



出版情報：埼玉県県民生活部共助社会づくり課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

電話 048-830-2828 FAX 048-830-4751

株式会社日本旅行 埼玉支店

〒330-0802 さいたま市大宮区宮町4-129大栄ツインビルN館5階

電話 048-648-0111 FAX 048-648-6455

協力：特定非営利活動法人NPO埼玉ネット・損害保険ジャパン株式会社
ネットヨタ東埼玉株式会社・特定非営利活動法人草加市カヌー協会
株式会社小山本家酒造